



2019年2月28日

各 位

株式会社ミマキエンジニアリング
代表取締役社長 池田和明
(コード番号：6638 東証第一部)
問い合わせ先 取締役管理本部長 三宅 洋
電話番号：0268-80-0058

北・中南米エリアにおける販売施設増強に関するお知らせ
(ロサンゼルス的大型テクノロジーセンター、サンパウロのTAラボセンター)

当社グループは、2月にロサンゼルス郊外に大型テクノロジーセンターを開設し、4月にもサンパウロにTAラボセンターの開設を予定しております。

これらにより、北・中南米エリアにおける販売ディーラーとエンドユーザーに対して充実したサポート体制を提供し、ディーラービジネスとユーザービジネスの双方の活性化を促すことで同エリアの販売シェア拡大を図ってまいります。

1. ロサンゼルス的大型テクノロジーセンターについて

(1) 開設の背景及び目的

当社グループの北・中南米エリアを統括する連結子会社であるMIMAKI USA, INC. (代表取締役社長/川越直弥)は、2019年2月21日付けでロサンゼルス郊外のガーデナ市に大型テクノロジーセンター(以下、「LAテクノロジーセンター」)を開設し、既存のロサンゼルス支店も同所に移転いたしました。LAテクノロジーセンターは、ロサンゼルス国際空港から20分の好立地にあり、広告・看板等のサイングラフィックス(SG)市場、工業製品の製造現場等のインダストリアルプロダクツ(IP)市場、生地や既製服等のテキスタイル・アパレル(TA)市場及びフルカラー3D市場の各々に向けた主力製品を設置するほか、ソリューション提案やアプリケーションのデモンストレーション、ディーラー技術者認定コース、ソフトウェアトレーニング等、さまざまなイベントを同センターにて開催してまいります。

またLAダウンタウンやハリウッドから車で30分の立地を生かし、エンターテイメントやアミューズメントなど、今後のデジタルオンデマンドプリントのニーズ拡大が見込まれる業界に向けて、新たなビジネスを発信できる場としても活用してまいります。

(2) ロサンゼルステクノロジーセンターの概要

正式名称	Mimaki Los Angeles Technology Center
開設日	2019年2月21日(現地日時)
面積	約2,600㎡
主な業務内容	当社製品の販売、デモンストレーション、用途提案、ディーラー・ユーザーへのトレーニング、サポート等
所在地	150 West Walnut St., Ste. 100, Gardena, CA 90248, USA
従業員数	19名(うち日本人は4名)

2. サンパウロのTAラボセンターについて

(1) 開設の背景及び目的

当社の連結子会社であるMIMAKI BRASIL COMERCIO E IMPORTACAO LTDA（代表取締役社長/吉田博樹）は、ブラジル連邦共和国サンパウロの営業所近郊にTAラボセンターを新設し、2019年4月に業務を開始する予定であります。ブラジル連邦共和国は高品質のデジタルオンデマンドプリントに対するニーズが高く、当社製品の販売シェアも大幅な拡大基調が続いております。この度、大きな潜在力が見込めるTA市場向け製品の販売拡大を促すために、サンパウロの中心部に近い好立地にTAラボセンターを設置するものであります。

同ラボセンターには、当社のTA市場向け主力プリンタのTigerシリーズやTx300シリーズに加え、プリントの前後処理工程を担うRimslowシリーズを配置し、トータルソリューションを提供できる体制を整備いたします。これにより、多くの販売ディーラーやエンドユーザーにTA市場における当社の製品力と提案力を訴求してまいりたい所存であります。

(2) サンパウロTAラボセンターの概要

名称(仮)	Sao Paulo TA Lab Center
開設予定日	2019年4月上旬予定
面積	342 m ²
主な業務内容	TA市場向け製品（Tigerシリーズ、Tx300シリーズ、Rimslowシリーズ）のデモンストレーションや商談
所在地	Avenida Ceci, 1606, Planalto, Paulista, Sao Paulo, SP, Brasil

3. 業績に与える見通しについて

本件が2019年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。